

「急性冠症候群に続発する心的外傷後ストレス障害（PTSD）、うつ病の危険因子を検討する後向きコホート研究」について

[対象となる方]

2014年3月から2017年1月まで、急性冠症候群（不安定狭心症、非ST上昇心筋梗塞、ST上昇心筋梗塞）加療のため当院に入院され、「急性冠症候群に続発する心的外傷後ストレス障害の栄養学的危険因子を検討する前向きコホート研究」に同意いただいた患者様。

[研究の背景]

急性冠症候群を発症後に、PTSDやうつ病を発症することがあり、発症した患者様の予後は不良であることが報告されています。しかし、日本国内での有病率や危険因子に関してはデータが十分ではありません。

[研究の目的]

急性冠症候群で治療された患者様のデータ（病名や検査データ）を用い、PTSDやうつ病発症の危険因子を明らかにすることを目的としています。

[研究の方法]

この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。研究結果は個人が特定できない形式で学会または論文発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名、家族歴、生活歴、内服歴、手術実施日、使用された薬剤・医療材料、検査データ（採血・レントゲン・心電図・心エコーなど）、カテーテル手技内容、在院日数、退院時転帰などの情報です。さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、下記までご連絡ください。

[研究期間]

倫理委員会承認後から2024年3月までとしています。

[公表方法]

本研究から得られた情報は、情報を匿名化した後、各種学会や論文での発表として公表予定です。

[問い合わせ先]

研究に関する問合せ先：循環器内科 清水 茂雄

〒190-0014 東京都立川市緑町3256

[TEL:042-526-5511](tel:042-526-5511)（災害医療センター 代表）